ライフプランニング授業（教育機関向け）

ソニー生命保険株式会社、島根県松江市開星中学校

令和6年12月3日および令和7年3月10日、島根県松江市開星中学校において、学生109名を対象に、将来実現したいライフイベントを自由に設計し、それに沿ったお金の動きまでを体験できる「ライフプランニング授業」を実施した。受講者からは、①ライフデザイン（将来のライフイベントを主体的に選択できるように自分の考え方を整理して計画的に生きること）の大切さ、②親への感謝、③夢に向かって努力することの大切さ、④地方と都市との生活への影響度合いの違い、などに気づくことができたという感想が得られた。

本事例のポイント

- **将来実現したいライフイベントをグループで話し合い、様々な意見を出し合うことで生き方についての新たな気づきを促した。**
- **仮想の家族の「収入」と自分達で考えたライフイベントにかかる「支出」をグラフで見える化し、収支の改善をグループで行うことで「人生を計画的に生きること」や「夢に向かって努力すること」の大切さについての実感につながった。**

対象者

その他：中学生

- 島根県松江市開星中学校の学生109名
  ※その他、小学校５年生～大学生まで実施事例あり

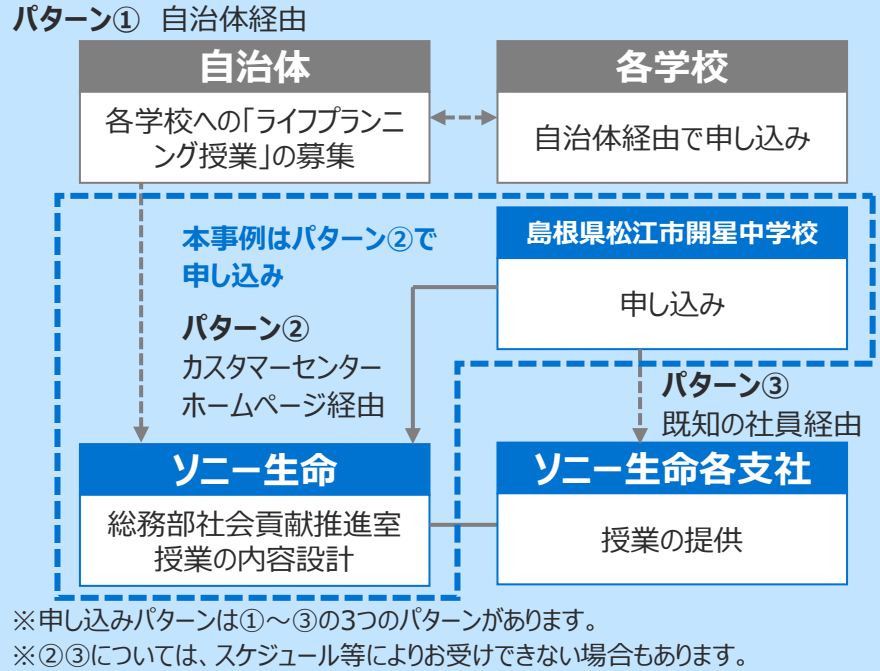
提供形態

ワークショップ

模擬体験・シミュレーション

セミナー・講演

実施体制



※申し込みパターンは①～③の3つのパターンがあります。
※②③については、スケジュール等によりお受けできない場合もあります。

ライフプランニング授業（教育機関向け）

ソニー生命保険株式会社、島根県松江市開星中学校

具体的な取組

授業の申込 ～ 事前打合せ

＞島根県松江市開星中学校の家庭科の教師よりソニー生命保険株式会社のカスタマーセンター宛てにライフプランニング授業の実施の申し込みがあり、事前打合せを実施。

- 実施形式について、①「グループ単位で仮想の家族となり、ライフプランニングを実施する形式」、②「クラス単位もしくは学年単位で仮想の家族となり、ライフプランニングを実施する形式」の2つの実施形式から、当校は①「グループ単位」を選択した。
- 実施場所について、教室、講堂、体育館などがある中から、当校では教室で実施することとした。
- 事前準備として、将来の人生に関わる様々な物・サービスの値段を書き出す課題を実施した。

【授業実施風景】

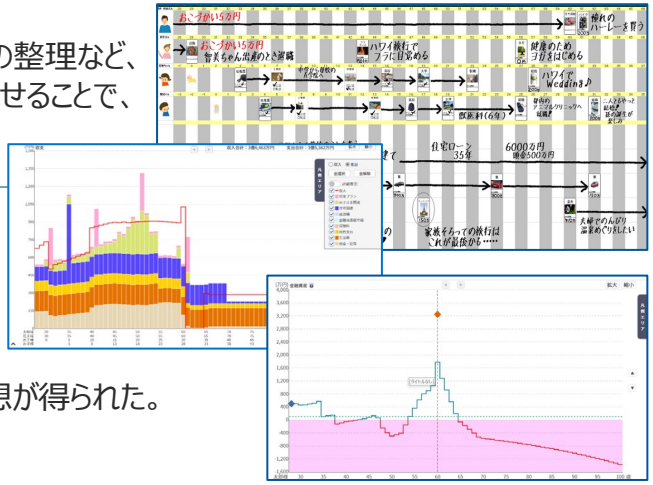


授業実施

＞50分×2コマの時間で「ライフプランニング授業」を実施。

- 1時間目は、6名程度のグループで１つの仮想家族になり、夫婦の働き方、夫婦の小遣い、子育て・教育プラン、住まいの夢、車の購入、旅行・趣味などの将来実現したいライフイベントを自由に設計するイベントプランニングを行った。
- 2時間目は、1時間目で設計したライフプランにおける収入と支出をグラフで見える化し、将来の収支見込を確認した。
  資産が不足して赤字となる場合は、その原因についての意見交換を行った。
- 家計での日常的な支出の見直しや住居・車などの購入時期の変更、優先順位の整理など、収支改善のためアイデアをグループ内で出し合い、その効果をすぐにグラフに反映させることで、「人生を計画的に生きること」の大切さ等についての実感を促した。

【ライフプランと収支の見える化イメージ】



授業実施後

＞授業終了後、当社所定のアンケートを実施。

- 生徒からは①ライフデザイン（将来のライフイベントを主体的に選択できるように自分の考え方を整理して計画的に生きること）の大切さ、
  ②親への感謝、③夢に向かって努力することの大切さ、
  ④地方と都市との生活への影響度合いの違い、などに気づくことができたという感想が得られた。
- 学校からは、次年度も継続して実施する意向をいただいた。

ライフプランニング授業（教育機関向け）

ソニー生命保険株式会社、島根県松江市開星中学校

ライフデザイン支援を通じて提供した知識・情報一覧

ライフ	ライフイベント	生き方の多様性	
	ライフスタイル・暮らし方		
	私生活の充実		
	ウェルビーイングの向上	妊活・妊娠・出産	
キャリア	ライフとキャリアの両立		
	働き方の多様性		
ファイナンス	ファイナンシャルプラン	税制・制度	その他：地域別の住宅費など
	資産形成・資産運用		
スキル	自己認知、自己理解、自己肯定、自己決定力、自己効力感		
	レジリエンス、課題解決力、情報収集能力、向上心・探求心、ホープ（未来志向で今を考える力）	自律した自身のライフに対する総合的なプランニング・デザインスキル	
	アンガーマネジメント、モチベーションマネジメント、継続力・持続力		